

CONFIDENTIAL

Copyright © 2007 by Zenkukai.

No part of this publication may be reproduced, stored in retrieval system, or transmitted in any means electronic, mechanical, photocopying, recording, or otherwise without the permission of Zenkukai.

This document provides an outline of a presentation and is incomplete without the accompanying oral commentary and discussion.

今後の超高齢社会を見据えた 社会福祉法人善光会の取り組みについて

社会福祉法人善光会
理事 最高執行責任者
宮本 隆史

1. 社会福祉法人善光会について

2. 介護ロボットの導入と生産性の向上

3. SCOPの開発

4. 今後に向けた取り組み

社会福祉法人 善光会について

CONFIDENTIAL



誰も見たことも無い、新しい介護の姿を追い求める。

・・・新しい考えや技術を積極的に取り入れることで。
業界に新たな風を吹かせる。それが私たちの使命です。

事項	概要
法人名称	社会福祉法人 善光会
設立年月日	平成17年12月7日
代表者	理事長 梅田 茂
本部所在地	〒144-0033 東京都大田区東糀谷六丁目4番17号
従業員数	467名（平成30年6月1日現在）
基本金	825.5百万円(平成30年度)

理念

オペレーションの模範となる
業界の行く末を担う先導者となる

ビジョン

- ① 諦めない介護
- ② 先端技術と科学的方法を用いたオペレーション
- ③ 革新的チャレンジによる安定経営基盤
- ④ 創造性とチームワーク

サンタフェ総合研究所や介護ロボット・人工知能研究室を設置。
真に社会に貢献するということとは何かを真剣に考え、
介護福祉の世界に新しい風を吹き込みたいと考えております。

特養・老健・障害者支援からなる国内最大級の複合福祉施設サンタフェ ガーデンヒルズをはじめ大田区を中心に7拠点を展開。入所・短期利用・通所・居宅介護支援等複合的なサービスを展開。



▲サンタフェガーデンヒルズ



▲フラクタルビレッジ
(羽田・西六郷・大森南)



▲バタフライヒル 細田



▲バタフライヒル 大森南

問題意識

CONFIDENTIAL

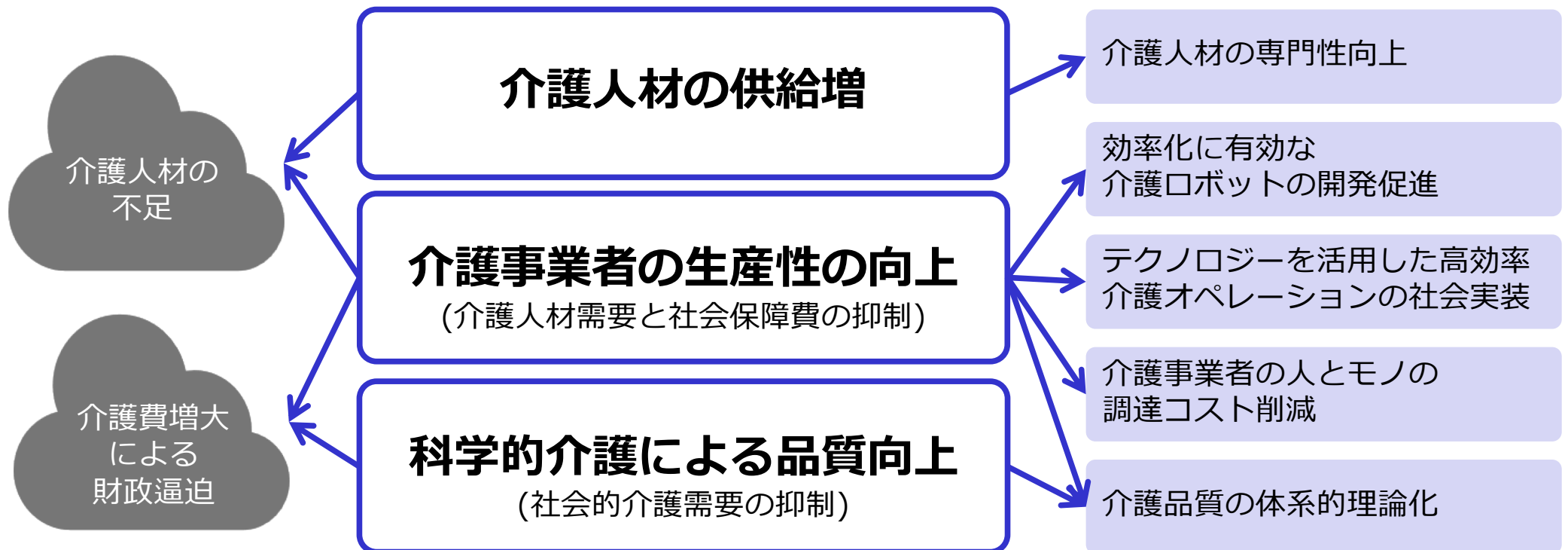
全国トップクラスの人員配置効率を達成している施設オペレーションを基礎として、自社開発ソリューション、リサーチ&コンサルティング、省庁連携プロジェクトなどを中心とした事業を展開

社会課題を解決するため、
介護人材供給増・現場の生産性向上・介護品質向上を
支援するソリューションを提供する。

超高齢化による社会課題

サンタフェ総合研究所 事業目的

各事業目的における5つの戦略目標



1. 社会福祉法人善光会について
2. 介護ロボットの導入と生産性の向上
3. SCOPの開発
4. 今後に向けた取り組み

世界を先駆けた高齢化

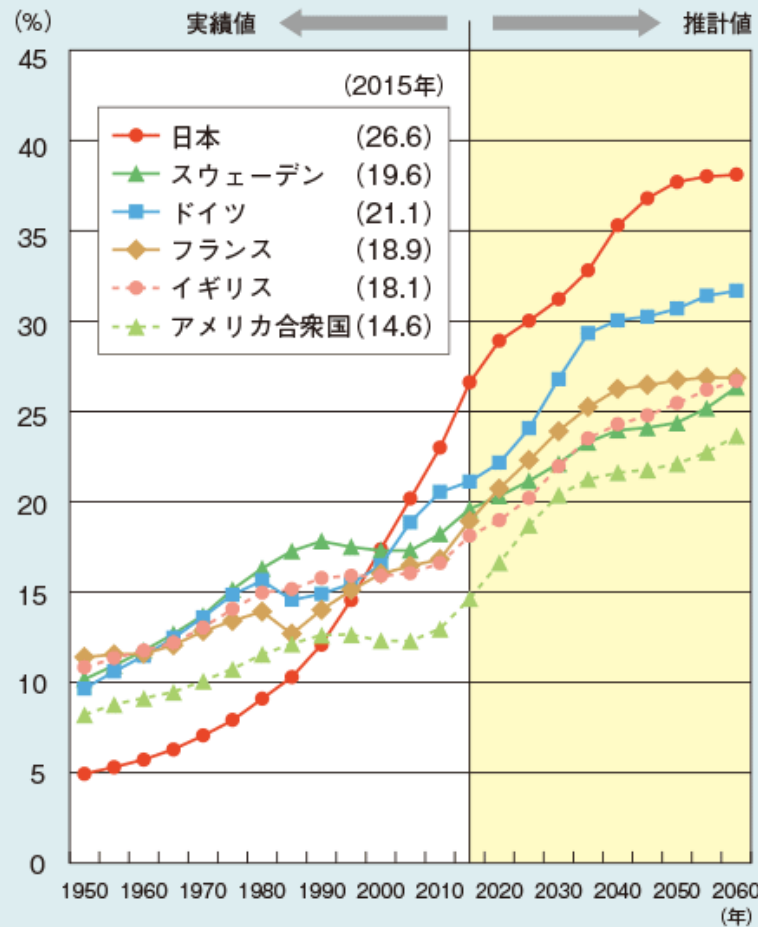
CONFIDENTIAL

内閣府 平成30年版高齢社会白書

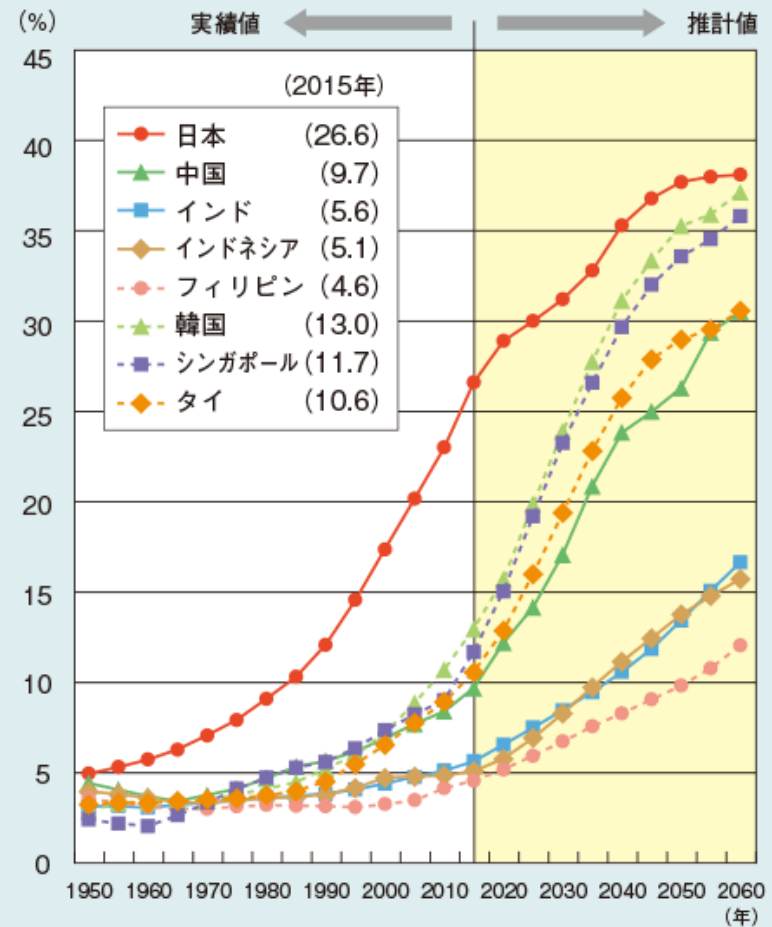
世界で最も早く超高齢化社会へ突入した日本。他国に事例はなく、自らの力で切り開いていく必要がある。

図1-1-6 世界の高齢化率の推移

1. 欧米



2. アジア



資料：UN, World Population Prospects: The 2017 Revision

ただし日本は、2015年までは総務省「国勢調査」

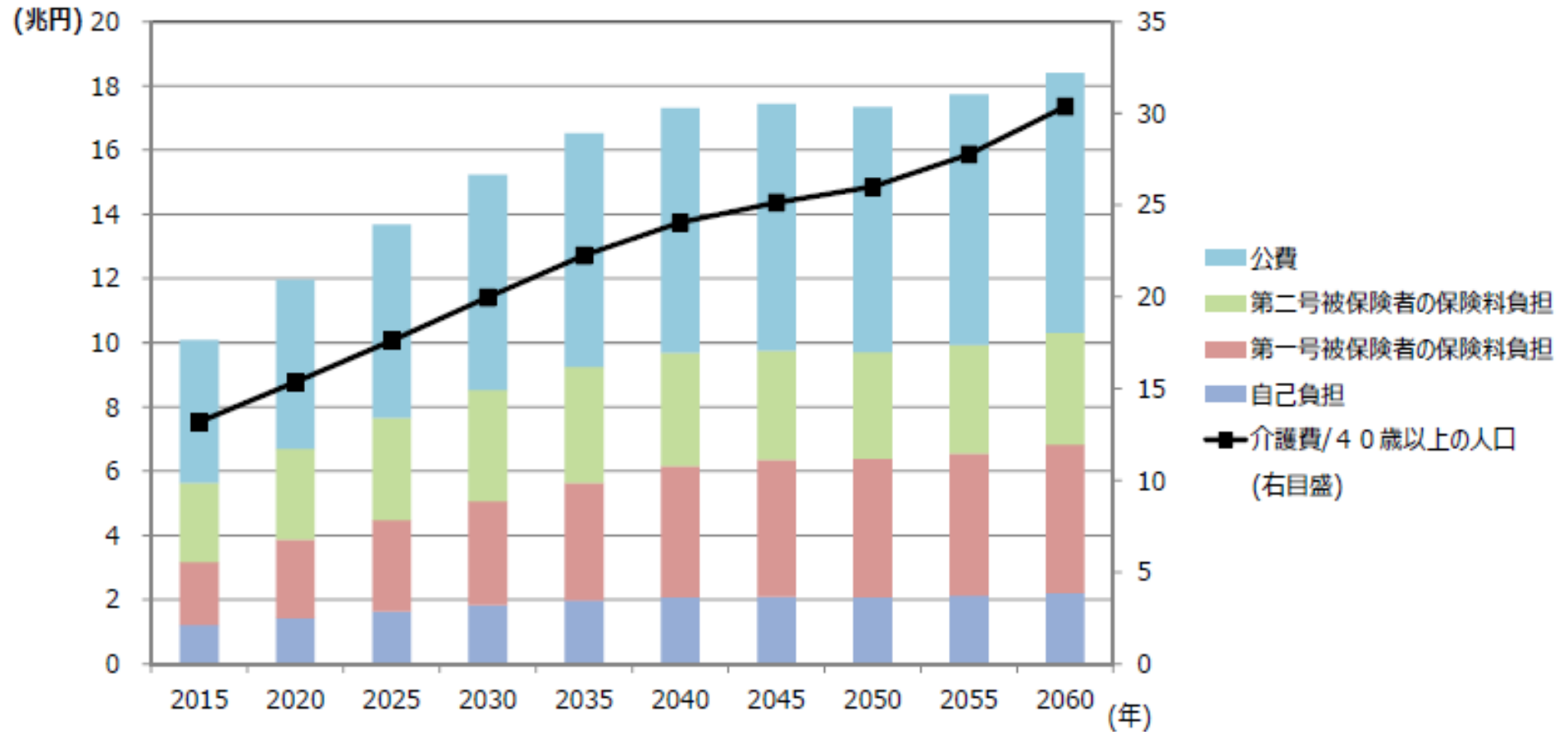
2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果による。

財政を逼迫する介護費

CONFIDENTIAL

介護費も増え続け、2035年には16兆円規模となる推測。

介護費の将来推計



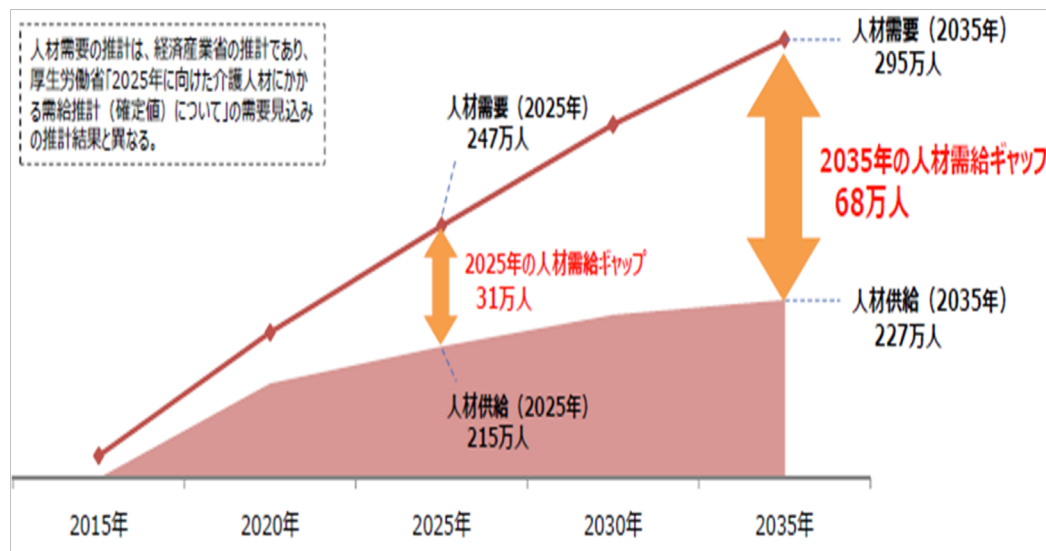
(出典) 経済産業省 「将来の介護需要に即した介護サービス提供に関する研究会報告書(2016年3月)」より転載

介護業界の人員不足の実態

CONFIDENTIAL

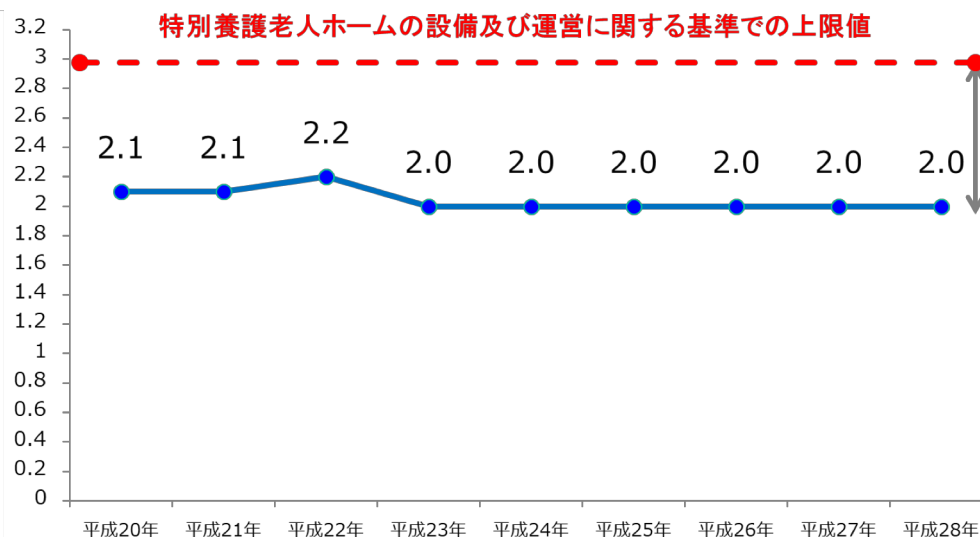
介護人員は足りないといわれているが、現場では配置基準を上回る人員を配置している。

介護職員の需給の将来推計



(出典) 経済産業省 「将来の介護需要に即した介護サービス提供に関する研究会報告書（2016年3月）」より転載

介護・看護職員配置比率の推移（在所者/常勤換算職員数）



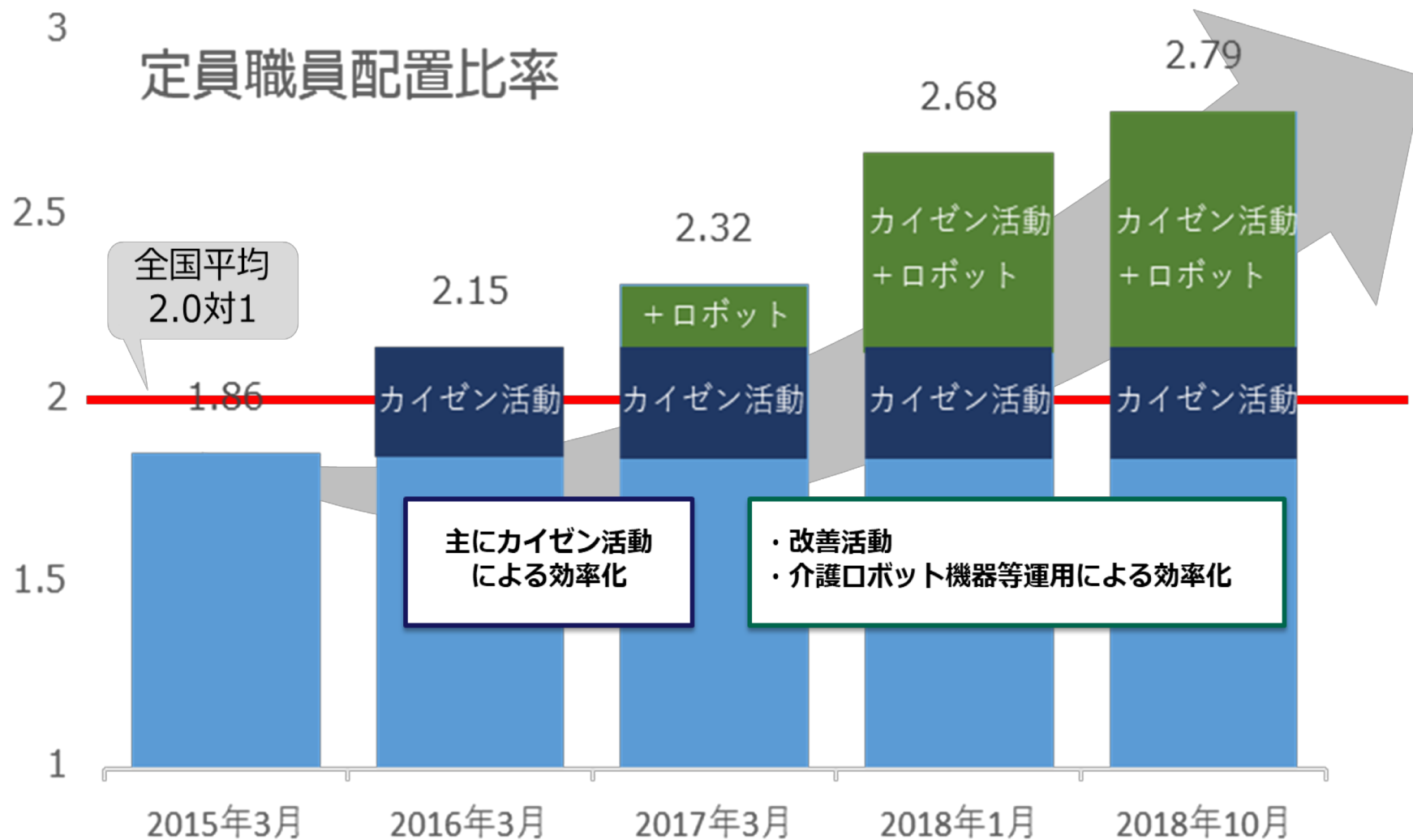
平成20年 平成21年 平成22年 平成23年 平成24年 平成25年 平成26年 平成27年 平成28年
(出典) 厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査の概況」（各年度）内の介護老人福祉施設、介護老人保健施設の常勤換算看護・介護職員1人当たり在所者数をもとに作成

足りないはずの介護職員を、
基準より多く配置しないと現場
はまわらない

介護業界の人員不足

CONFIDENTIAL

善光会ではロボットの導入により、全国最高水準のオペレーションを確立。

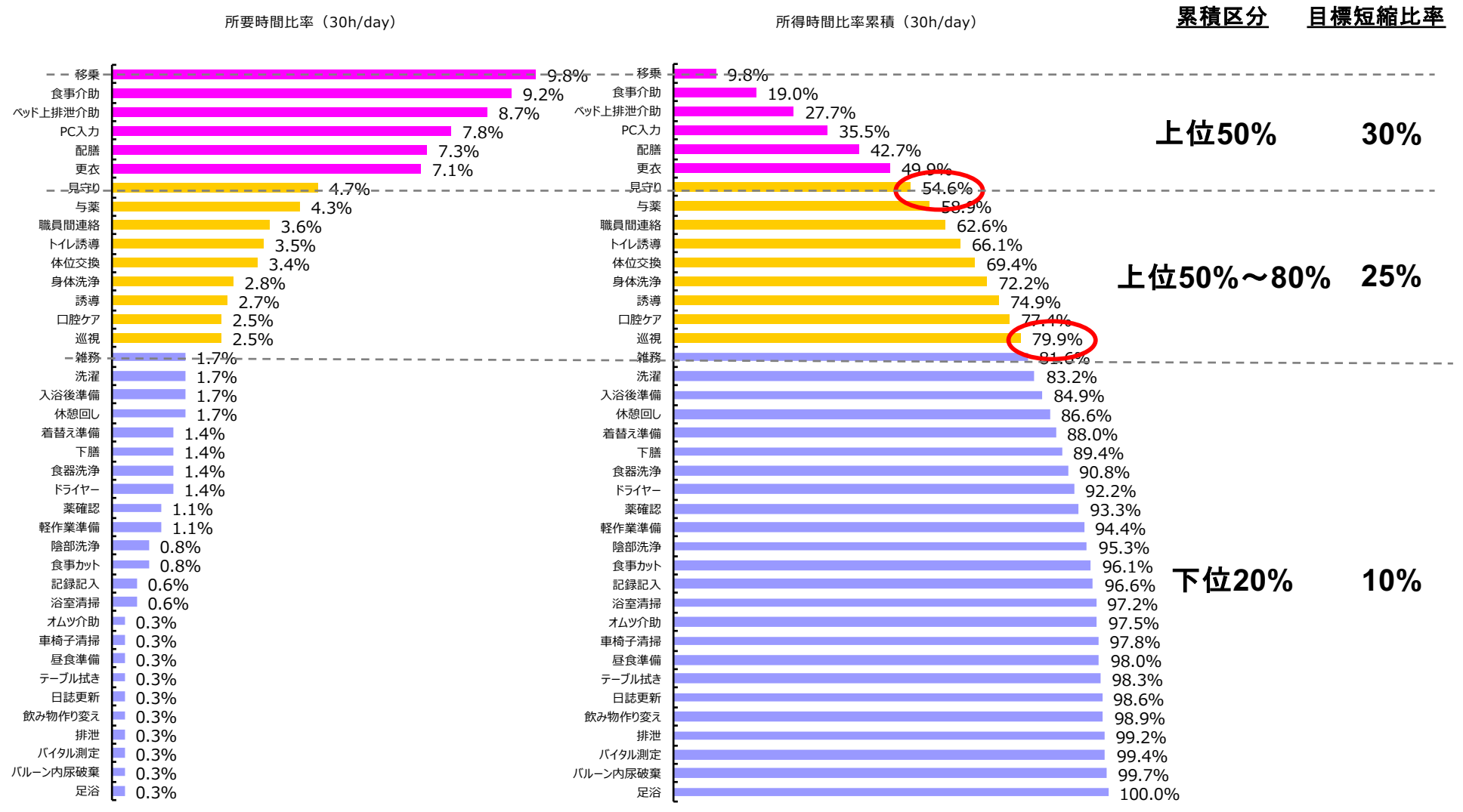


生産性の高い介護提供は可能

負担軽減業務の優先順位と業務別目標

CONFIDENTIAL

オペレーションを分析し、業務ごとの所要時間を算定。所要時間が長い業務の効率性向上をめざし、介護ロボット機器を導入した。



介護業務の中での「見守り」

CONFIDENTIAL

「見守りや巡回等の間接介助」を対象とする介護ロボット機器は、ロボティクス無しでも大きく業務効率化に貢献できる見込みがある。

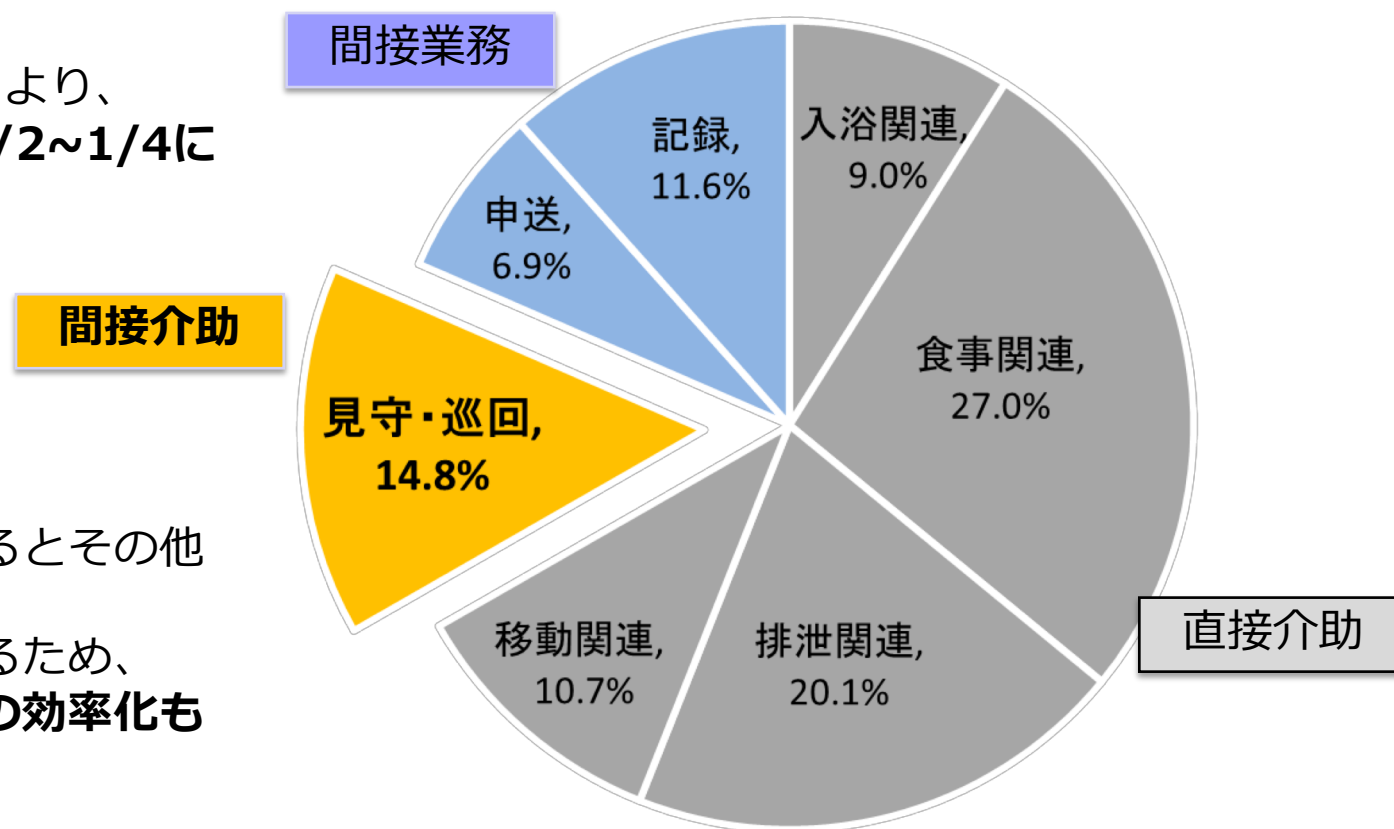
特に「見守り」については、センサーのIoT化が進み、一度に多数のお客様をリアルタイムモニタリングは、最も現実味が認められる分野。

間接介助は、介護職業業務の15%を占める。

各種見守りセンサー等の発達により、この工程に必要な業務時間が1/2~1/4になる可能性は高い。

また見守り業務負担は軽減するとその他の作業を中断することがなくなるため、「直接介助」と「間接業務」の効率化も認められる。

特養介護職の業務時間構成



ハイブリッド特別養護老人ホームプロジェクト

人とお金が出来ただけかからない介護サービス提供スキームを検討するため特別養護老人ホーム「フローズ東糀谷」の特定ユニットにおいて介護職の介護業務時間を25%軽減することを目標に、介護ロボット機器の集中的導入を実施している。

集中的ロボット導入

特別養護老人ホーム「フローズ東糀谷」の特定ユニットに各種介護ロボット機器を集中的に導入する計画を進めている。

介護オペレーションを詳細に分析。ロボット機器がカバーしうる領域を定義。該当ユニットで生活する利用者の特性を詳細に分析。

誰が、いつ、どこで、どの機器を利用するかの詳細計画を定め、効果的に機器利用を実施する。

介護オペレーション×ロボット機器

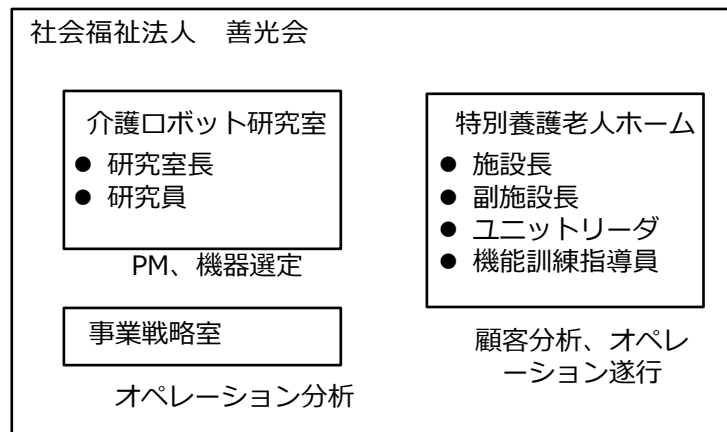
- 顧客特性
 - A様
 - B様
 - ...
- オペレーション
 - 入浴
 - 排泄
 - 食事
 - ...

顧客特性、オペレーションにあわせて

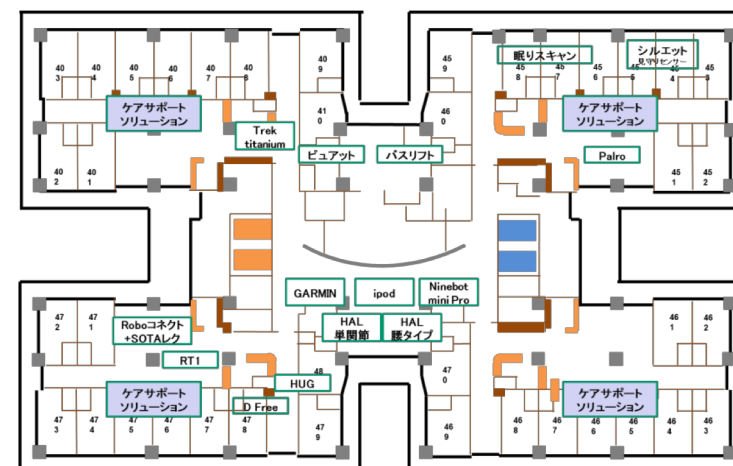
機器選定、導入

- 移動
- 移乗
- 食事
- 入浴
- 排泄
- 見守り

体制



配置図



生産性の向上への取り組み

CONFIDENTIAL

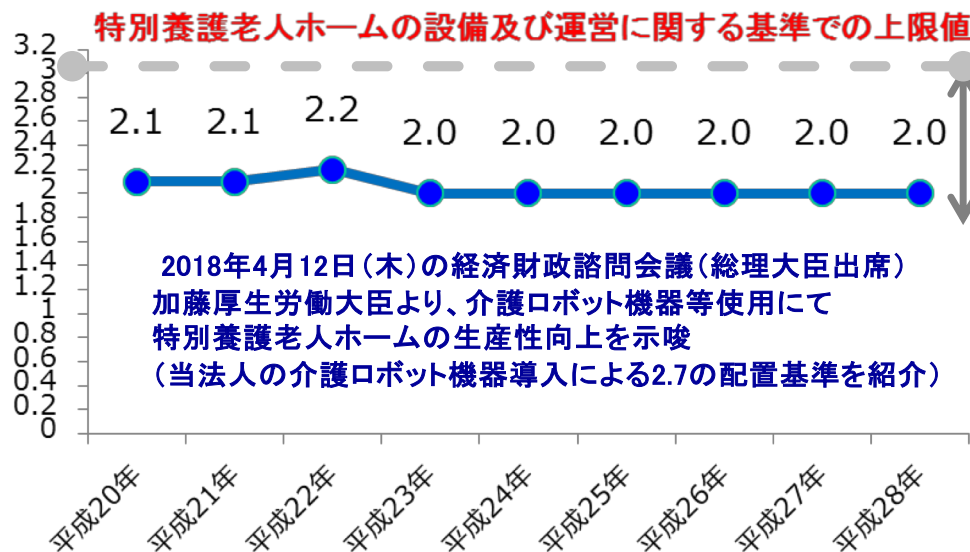
介護保険制度を支えていくため、①高効率の介護施設オペレーションモデル
②サービス提供量と質の適正化が必要。当法人では人員配置3.0を目指して
効率化を推進してきた。

後期高齢者の増加による介護費の肥大化
介護職員不足の深刻化

介護保険制度を支えるため

①高効率の介護施設オペレーションモデル
②サービス提供量と質の適正化
が必要

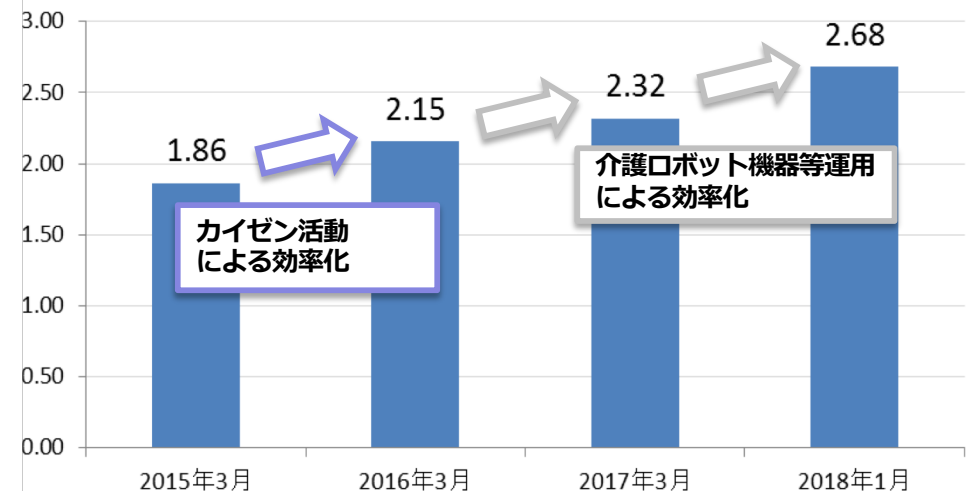
介護・看護職員配置比率の推移（在所者/常勤換算職員数）



（出典）厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査の概況」（各年度）内の介護老人福祉施設、介護老人保健施設の常勤換算看護・介護職員1人当たり在所者数をもとに作成

現状、特養では2:1の人員配置。
政府はロボット機器の導入により、3:1を目指す方針。

介護・看護職員配置比率



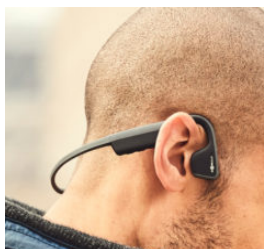
（出典）社会福祉法人善光会の特別養護老人ホーム「フロー東穂谷」での介護・看護職員配置比率の推移

善光会では、業務効率向上を目指して
先進的にロボット機器導入やカイゼン活動を実施し、生産性の向上を実現。

先端技術の導入

CONFIDENTIAL

現在利用している機種だけでも10種類以上の介護ロボットが稼働



Trek titanium
/ aftershokz



D Free/ トリプル・
ダブリュー・ジャパン



HAL/ CYBERDYNE



バスリフト
/ TOTO



シルエット見守りセンサ
/ キング通信工業

SCOP記録アプリ
/ 善光会



ロボコネクト+SOTALレク
/ NTT東日本



HUG / 富士機械製造



眠りスキャン
/ パラマウントベッド



Ninebot mini Pro
/ SEGWAY



ケアサポートソリュー
ション/ コニカミノルタ



RT1 /
RT WORKS

CONFIDENTIAL

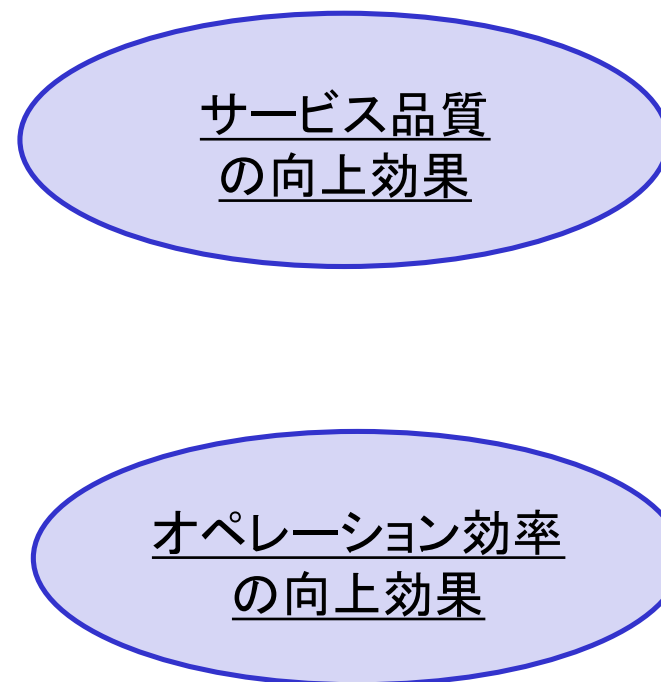
介護ロボットの種類と期待効果

介護ロボットの種類によってはサービス品質とオペレーション効率の双方に寄与するが、導入に際しては目的を事前に設定する。

介護ロボットの種類



期待効果



移乗支援

CONFIDENTIAL

二人介助を一人介助にすることで業務効率向上に寄与。
機動性と自立支援（ADL向上要素と生活動線）のバランスが鍵。



HUG / 富士機械製造

- ・二人介助でトイレ誘導していた方に適用。
 - 手待ち時間含め、一日あたり12分の節減。
 - 立位動作介助時の業務負担が大幅減少。

オペレーション
効率の向上

- 1日1回のみのトイレ誘導しかできなかった方が夜間含め、毎回トイレ誘導可能になった。

サービス品質
の向上



リショーン / パナソニックエイジフリー

- ・日中3時間ほどしかリビングに出てこられていない方に適用。
 - 1人で移乗できるようになったため、1日あたり6分の節減。

- 夜間の睡眠効率（ノンレム睡眠比率）が13%向上。

移動支援

CONFIDENTIAL

移動介助が不要になるケースもあるが、適切なリスク評価が必要。
適用範囲が狭いことも多く、特定の利用者専用になることがほとんど。



ロボットアシストウォーカーRT1 / RT WORKS

オペレーション
効率の向上

・シルバーカーにて歩行時に付添介助していた方に適用
→急な前進に自動ブレーキが発動するため、付添介助が不要になるケースも有り。

サービス品質
の向上

→職員に声をかけずに好きなタイミングで安心して歩行できるようになった。



RODEM / テムザック

・重度の腰痛で食事時間以外、臥床していた方に適用
→後ろから乗れるため、移乗・移動ともに介助が不要になった。

→気兼ねなく、トイレにいけるようになった。
→ご自身の好きなタイミングで他のユニット・フロアに遊びに行けるようになった。

コミュニケーション支援

CONFIDENTIAL

会話相手やレクリエーション運営を代替できる。クラウド対応型でコンテンツアップデートが出来る機器は品質向上に直結する。



Palro / 富士ソフト



ロボコネク ト+SOTALek/ NTT東日本

オペレーション 効率の向上

・デイサービスのリビングテーブル上に配置。
→転倒リスクのある方に会話に集中していただけることで一定の見守り効果を認められる。

・2週に一回程度の頻度でデイサービスのレクリエーションを担当。
→レクリエーションの企画・準備工程が効率化
→2人がかりだったレクの運営が1人で可能に。

サービス品質 の向上

→顔認証により、名前を呼びながら会話できるため、デイサービスでは会話相手として機能している。
→発話頻度の上昇傾向が観られる。

→レクリエーションのバリエーションが増え、人気コンテンツの一つとなった。手工芸等のコンテンツを希望されない方が使用することもある

CONFIDENTIAL

参考事例：コミュニケーション支援

介護士が手が離せない際などの利用者とのコミュニケーションを代替するロボットへのニーズは一定数存在する。しかし、千差万別である顧客嗜好や顧客状態の浮き沈み、認知症症状等にあわせられる機器が無く、試行錯誤の段階である。



パロ

大和ハウス工業株式会社webサイトより



うなずきかぼちゃん

ピップ株式会社webサイトより



おしゃべりまーくん

株式会社 パートナーズwebサイトより



夢ねこセレブ

株式会社セガトイズwebサイトより



夢いぬ

株式会社セガトイズwebサイトより



ハローズーマー

株式会社セガトイズwebサイトより

入浴支援

CONFIDENTIAL

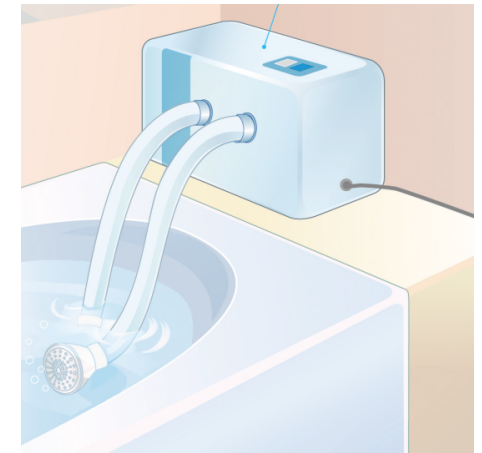
入浴時間は、生活スペースとは別に職員を配置しなければならないため、入浴介護工程の短縮は、配置リソース削減に直結する。



バスリフト /TOTO



PAO /酒井医療



ピュアット /金星

オペレーション 効率の向上

・特養の一般型浴槽に設置。
→リフト浴から個浴への移行により、大幅な業務効率向上が認められる。

・仰臥位での入浴者に適用。
→ドーム内での洗身により、入浴時間が4分/名の短縮。溺水リスクもないため、見守り負担が軽減された。

・各浴槽に設置。
→洗身時間がなくなるため、4分/名の短縮効果。

サービス品質 の向上

→特養で7名/40名より在宅での入浴方法に近い、個浴での入浴が可能になった。

→ミスト型のため、水圧を感じられないことを気にされる方も少数いらっしゃる。
→洗身時間も温かいと評判。

→人の手による洗身より高い洗浄効果が認められた。
→寒さの訴えが圧倒的に少なくなった。

参考事例：入浴支援(バスリフト)

CONFIDENTIAL

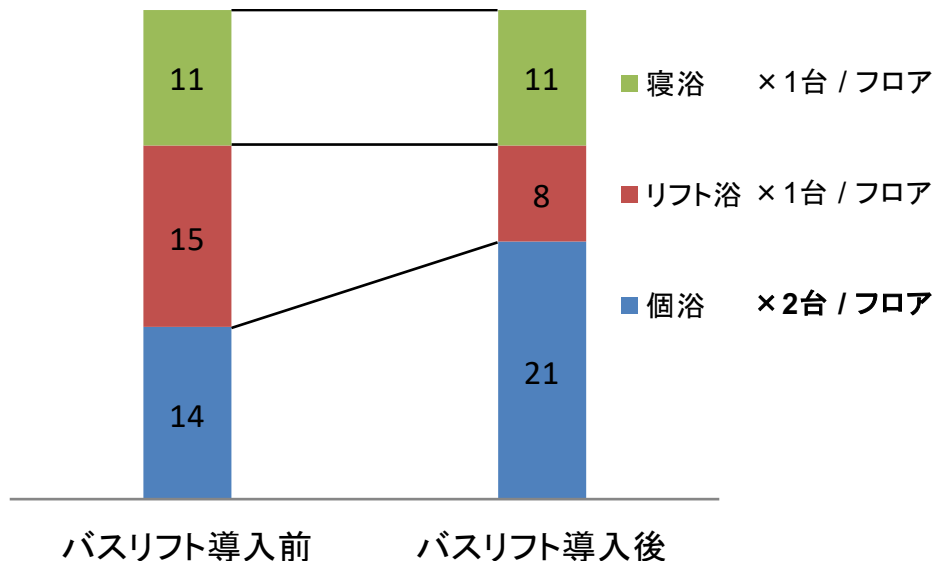


TOTOバスリフトEWB100RN

バスリフト導入により、

業務効率と顧客満足度の向上を実現。

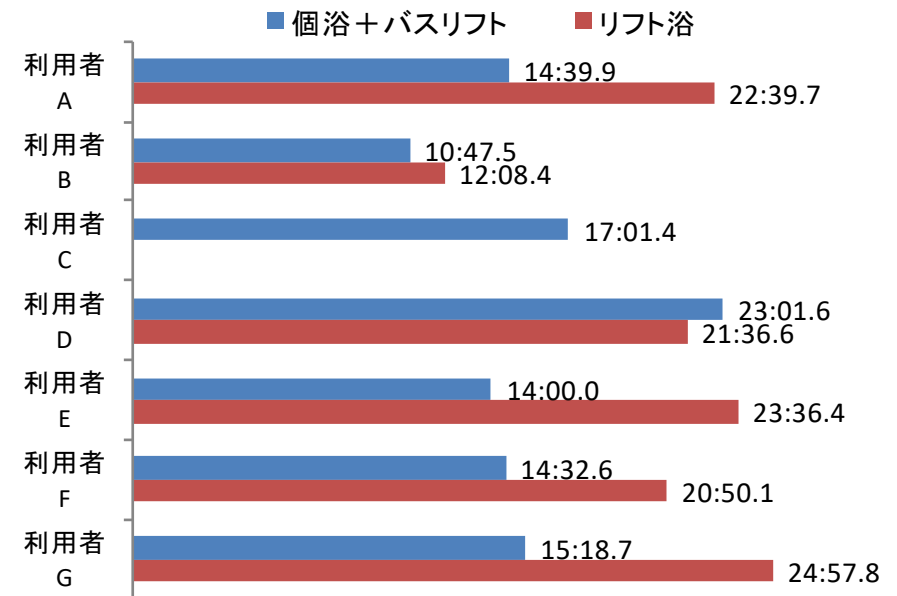
バスリフト導入による入浴形態別利用者数の変化



以前はリフト浴は所要時間の長く、1台しかないリフト浴に集中していた。

バスリフト導入により、半分以上の利用者が、所要時間が短く2据あり、より顧客満足度の高い、個浴対象になった。

バスリフト対象者(7名)の入浴所要時間比較



バスリフト導入による個浴移行が可能になった利用者は導入フロアで7名。1名あたり平均5分12秒の短縮。
1フロアで週72分の業務時間削減を達成。

※週72分=5分12秒×対象者7名×週間入浴回数2回

機能訓練支援

CONFIDENTIAL

オペレーション効率向上効果が観られるものは少ない。ただリハビリや機能訓練の幅を広げるツールも少なくない。適用範囲の広さとコストが鍵。



歩行アシスト / ホンダ技研



Power Plate
/ プロティア ジャパン



HAL自立支援用(単関節)
/ CYBERDYNE

オペレーション
効率の向上

・歩行訓練時に使用。
→オペレーション効率向上効果は確認できなかった。

・リハビリ前の浮腫軽減に使用。
→浮腫軽減マッサージなしで施術できるようになったため、施術時間がやや短縮。

・リハビリ、機能訓練に使用。
→オペレーション効率向上効果は確認できなかった。

サービス品質
の向上

→視覚的にわかりやすいアプリのUIにより、介護士でも左右のバランスが調整でき、安定した歩行訓練ができる。

→一時的ではあるものの、浮腫軽減に圧倒的な効果が認められる。リハビリ以外でも希望者に使用している。

→麻痺で動かすことのできなかった間接が自身の意思で動くことに感動される方多数。
→数ヶ月使うことで効果が観られる。

HAL福祉用(下肢タイプ)

善光会では2009年にロボットスーツHAL R を福祉施設としては初の導入を行い、筑波大学、CYBERDYNE株式会社と共同研究を実施して参りました。

現在、介護老人保健施設アクア東糀谷におけるご入所者様への機能訓練で活用することにより、今までの生活の中で出来なかったことや諦めていたことを、お客様自ら行えるようになっていただくことを目指しております。

オール・イン・ワン

2016年にロボットスーツHAL R 周辺機器「オール・イン・ワン」を導入し、と組み合わせることで、より安全な歩行訓練を支援するもので、アンダーフレームも合わせて使用することにより、その場から動くことなく、スムーズな歩行訓練が可能となります。また、「オール・イン・ワン」を活用することにより、補助に必要な職員を減らすことができ、介護職員への負担軽減に貢献致しております。



機能訓練プログラム(共同研究)



HAL福祉用(下肢タイプ)



オール・イン・ワン²³

間接介護支援

CONFIDENTIAL

家庭用の掃除ロボットはそのまま介護現場に活用は難しい。ただし、部分的な活用は充分可能。



Braava /アイロボット



DEEBOT D35/
ECOVACS



ロボットクリーナRC200DZ/
makita

オペレーション
効率の向上

・居室清掃および、リビング清掃に使用。
→右記のD35との併用で1ユニット1日13分の業務短縮。
(水拭き出来る掃除ロボット)

・居室清掃および、リビング清掃に使用。
→57.5mmの薄さで介護用ベッドの下も清掃可だが清掃能力に若干の課題。

・特養リビングおよびデイサービス清掃に使用。
→清掃可能面積も広いため、細かい部分を除き、フロア清掃が不要になる。

サービス品質
の向上

→効果検証該当外。

→効果検証該当外。

→効果検証該当外。

業務支援

CONFIDENTIAL

世にある製品を応用することで業務効率の向上に寄与するケースは少ない。特にパーソナルモビリティに発展には期待できる。



Trek titanium /aftershokz



Ninebot mini Pro/
SEGWAY



HAL介護用/CYBERDYNE

オペレーション
効率の向上

・職員間コミュニケーションに使用。
→手軽に連絡が取り合え、手待ち時間の削減に寄与。

・夜間帯のフロア内移動に使用。
→夜勤者の1日あたり歩行距離が-5kmに。

・腰の負担が掛かかる入浴介助時に使用。
→水平方向や斜めの方向のサポートがないため、改良が望まれる。

サービス品質
の向上

→効果検証該当外。

→効果検証該当外。

→効果検証該当外。

排泄支援

CONFIDENTIAL

多様な場所や体位に対応した排泄介助代替ロボットがあれば、有用だが未だ市場にはない。近年は排泄予知に期待が集まる。



自動排泄処理ロボット「マインレット爽」/ エヌウィック

オペレーション 効率の向上

- ・夜間帯オムツ介助の方に適用
- 夜間のオムツ交換が不要になった
- 就寝時、起床時の着脱に計15分ほどかかるため、業務効率面では総じてプラスマイナスゼロ。

サービス品質 の向上

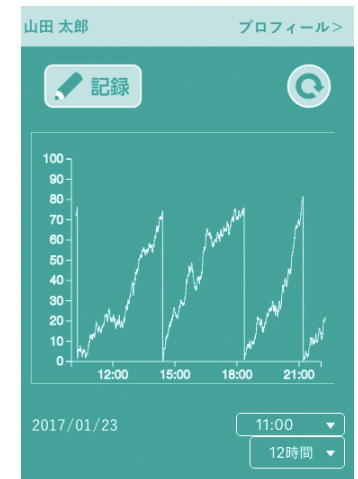
- お湯で流すタイミングで起きてしまうため、睡眠効率向上効果は見られなかった。



D Free / トリプル・ダブリュー・ジャパン

- ・失禁リスクのある方に適用。
- 無駄なトイレ誘導が減り、5～10分節減の効果有り。
- 着脱に3分ほどかかるが、総じて効率化に寄与する。

- 排泄タイミングのアセスメントや頻尿の方の排尿トレーニングに有効性が観られる。
- 適切なタイミングで発報するため、失禁を抑制できる。



見守り支援①

CONFIDENTIAL

センサー発報時の映像確認は業務負担を軽減。心拍・呼吸のリアルタイムモニタリングにより、巡回業務がなくなる日は近い。



シルエット見守りセンサ/キング通信工業

オペレーション 効率の向上

・夜間帯ベッドから転落や転倒リスクが高い方に適用。
→従来はセンサーが発報時は走って居室を訪問していたが、シルエット映像を確認できることで優先順位付けが可能になった。

サービス品質 の向上

→不要な訪問がなくなり、睡眠効率の上昇傾向が観られる。



OWL SIGHT/ イデアクエスト

・夜間巡回(ラウンド)をなくすために導入。
→心拍や呼吸情報を確認できるため、夜間巡回が実質的に不要に。巡回義務についての制度改定が望まれる。

→不要な訪問がなくなり、睡眠効率の上昇傾向が観られる。
→定期的なアセスメントにより、機微な体調の変化に気づくことができる。

見守り支援②

CONFIDENTIAL

業務効率の向上及びお客様毎の睡眠分析による生活の質向上に寄与

リアルタイムモニター



眠りスキャン/パラマウントベッド株式会社

オペレーション
効率の向上

睡眠状況が即時可視化されることにより、見守り・巡視の際の訪室タイミング、訪室順序を現場担当が即時検討可能に。定時巡回の必要がなくなり、業務フローが変更になっている。

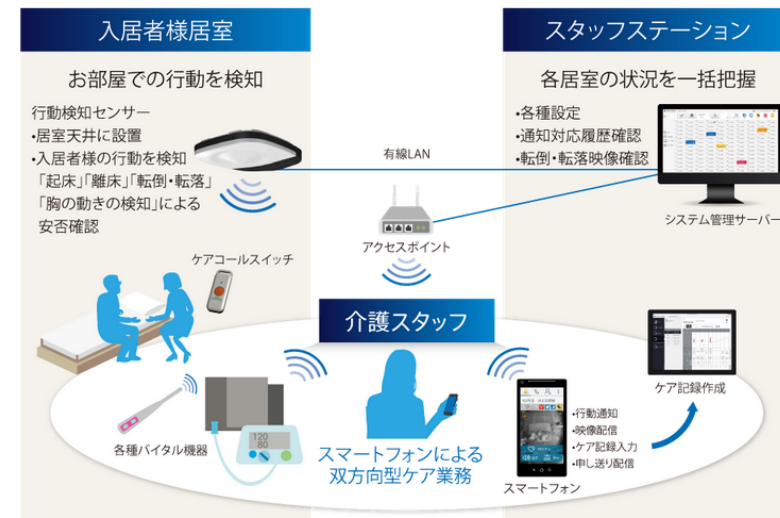
サービス品質
の向上

定期的に睡眠状態を分析することで、どのような介護を提供することが生活の質向上につながるのかを検討・実施することができる。

見守り支援③

CONFIDENTIAL

お客様の行動や体動を検知。ケアコール機能で通話。



ケアサポートソリューション/ コニカミノルタ

オペレーション
効率の向上

転倒等の動きを検知し、通知で情報を察知できる。通知時は映像で確認できるので、無駄な駆けつけがない。
記録システムもあり、効率的な記録や情報伝達が可能。

サービス品質
の向上

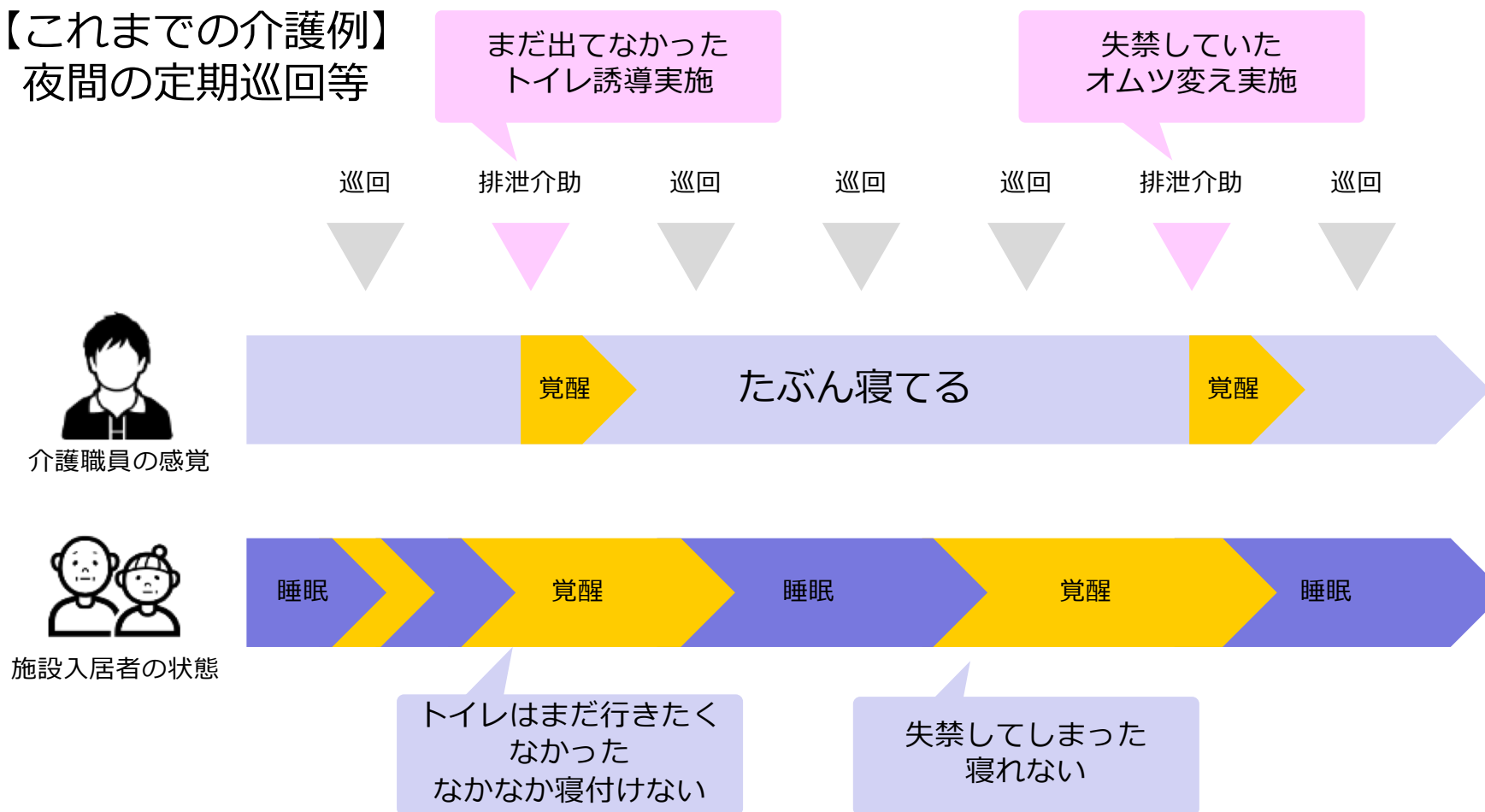
ケアコール機能があり、通知時に映像を見て素早く声掛けができるので安心につながる。また、介入の必要がない場合は声掛けで行動を促せるので自立支援につながる。

介入例：介護ロボットを使ったケア

CONFIDENTIAL

定量的に判断できることで、より質の高い介護を提供できるようにします。

【これまでの介護例】 夜間の定期巡回等



これまでの経験と感覚により介護を実施。
お客様視点で介護をしたいが、なかなか実施できない。

介入例：複数の機器を活用

CONFIDENTIAL

定量的に判断できることで、より質の高い介護を提供できるようにします。

そろそろケアのタイミングだ。
眠りの浅い今排泄介助に入ろう。

今回は早く溜まったようだ。眠りの浅い
タイミングで早めに介助に入ろう。

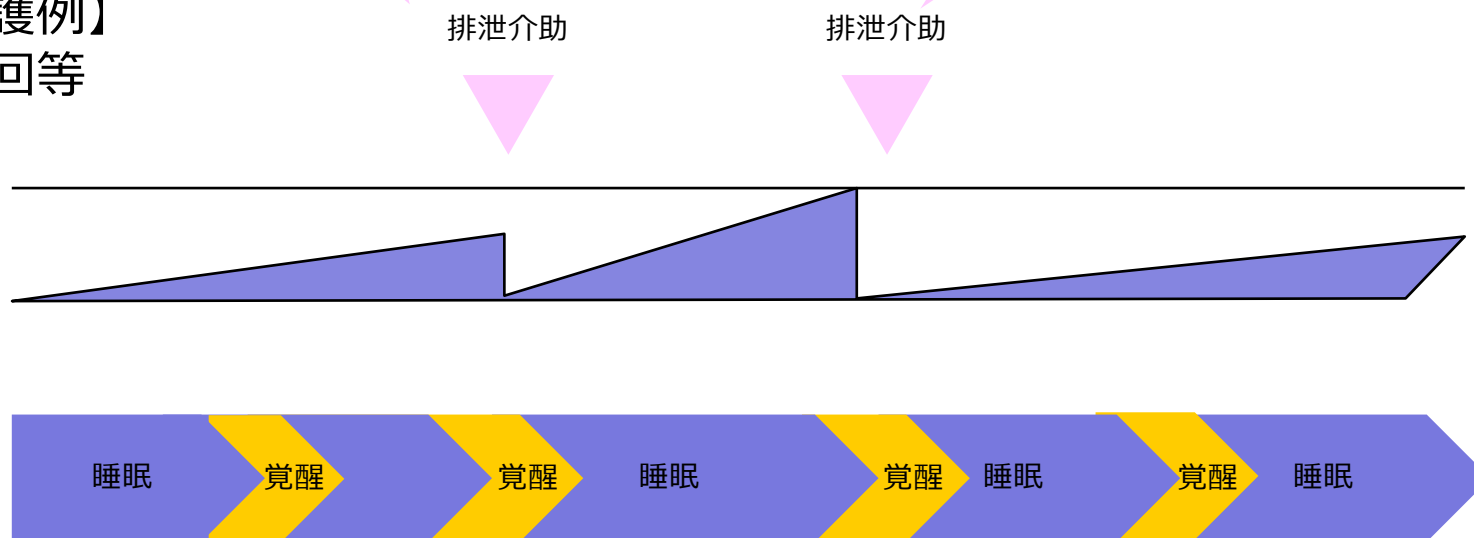
【これからの介護例】 夜間の定期巡回等



膀胱センサー



睡眠センサー



介護職員の感覚

介護職員のメリット
○巡回しなくてもいい。
○空振り介助がなくなる。



施設入居者の状態

利用者のメリット
○適切なタイミングで介助が入る。
○巡回のたびに気になって起きていたが、よく眠れるようになった。

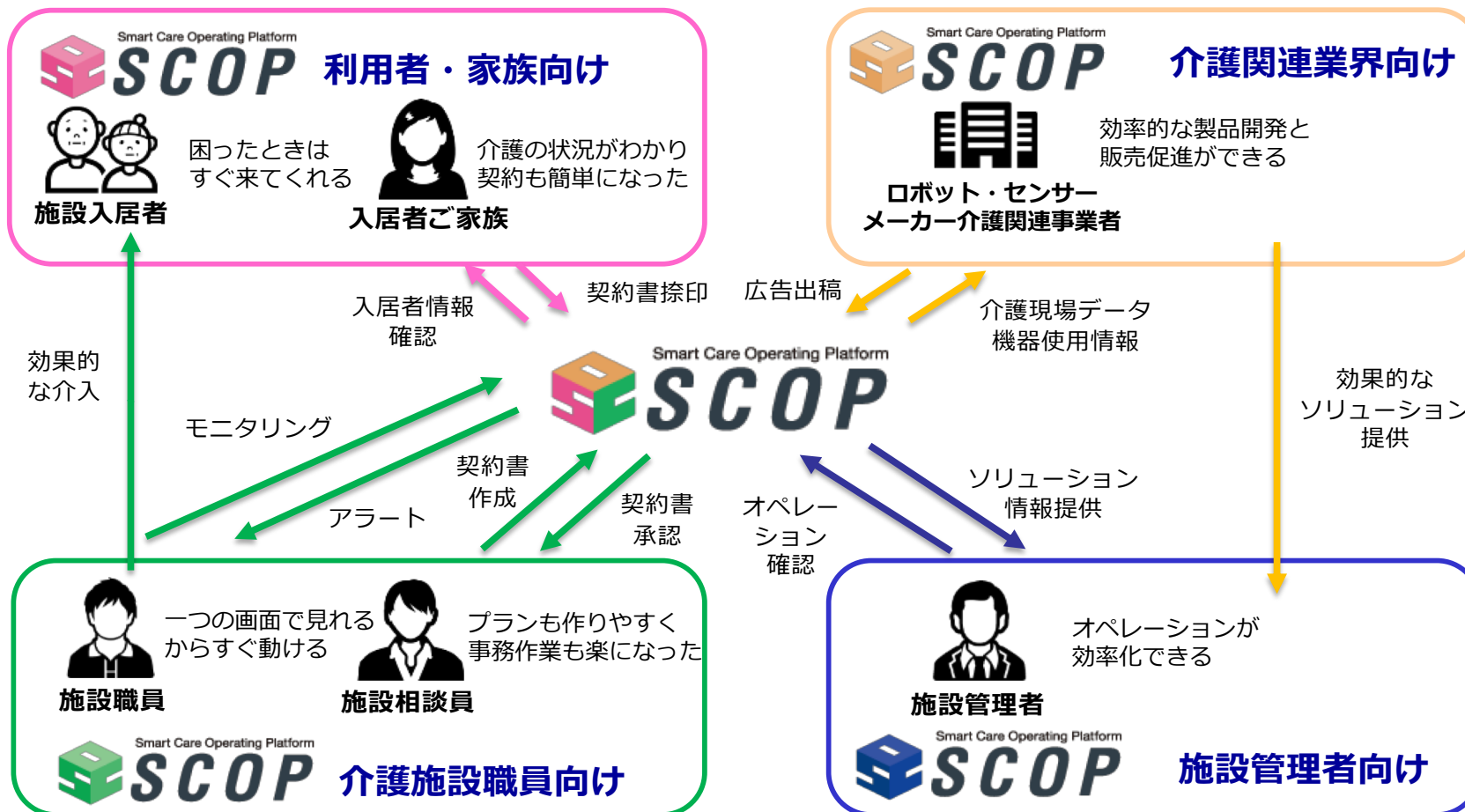
複数機器を組み合わせることで、多角的な視点から、介護の質を高めることができる。⇒効果を最大限発揮するためにはプラットフォームが重要。

1. 社会福祉法人善光会について
2. 介護ロボットの導入と生産性の向上
3. SCOPの開発
4. 今後に向けた取り組み

先端技術を使ったソリューションの提案～SCOP～

CONFIDENTIAL

ご入居者およびご家族、施設職員、施設管理者、介護ロボット機器メーカーをつなぐ情報連携プラットフォーム。



介護施設に関わる方全てのコミュニケーションを円滑にする情報連携プラットフォーム
Smart Care Operating Platform ～SCOP～

先端技術の導入の課題

CONFIDENTIAL

介護現場、施設経営者ともに課題を感じている。

使い方がわからない



介護現場

新しく操作を覚えないと使えない

人の手でやったほうが早い



施設管理者

導入してみたけど倉庫に眠ってる

年齢層も高いし、使えないと思う

効果がわからない



介護現場

人の手でやったほうがいい

本当に時間が短くなるのかわからない



施設管理者

利用者がいやがるのではないかと

投資に対する効果があるのか

効果の測定

CONFIDENTIAL

価値観の違いから効果測定のポイントが異なる

		安全性	業務量	コスト	使いやすさ	発信性
評価優先度	 介護現場	◎	×～○	△	◎	×
	 施設管理者	○	△	◎	×	◎

管理者は現場をわかってない



介護現場

話題のロボットを導入したのに現場が
使えない



施設管理者

SCOPの特徴

CONFIDENTIAL

SCOP Nowは、介護施設を高効率で運営してる善光会のノウハウを活用して、介護職員目線での設計になっています。

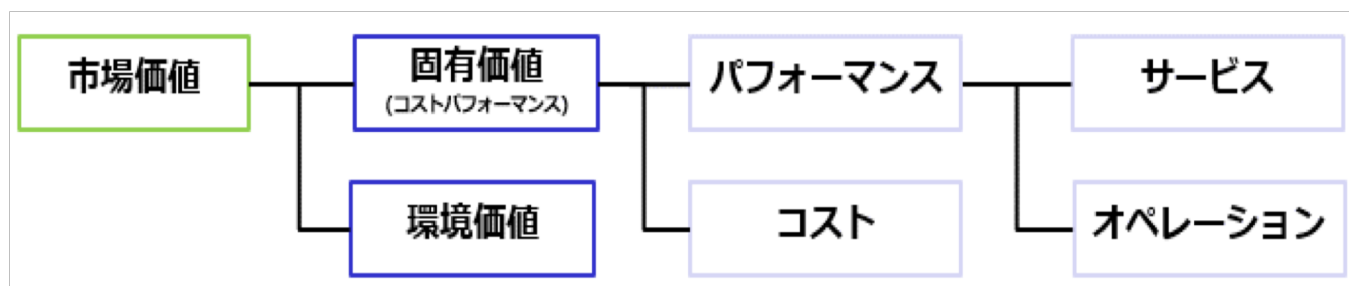
使い方がわからない



必要な情報を一つの端末で表示

- 直観的なインターフェースにより介護現場で必要な情報をわかりやすく表示
- 一つの端末ですべての介護ロボット機器の情報を閲覧可能。

効果がわからない



介護ロボットの評価を体系的に実施

- これまで様々な介護ロボットを評価してきたノウハウにより、評価を体系的に行うことができる。

各種介護ロボット機器の活用

CONFIDENTIAL

各種センサーからの通知を一括して受け取ることで、効率的に介護を行う。

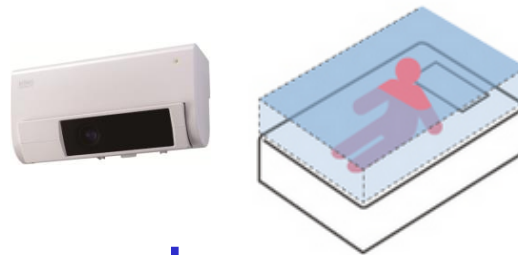
排泄支援：Dfree

(トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社)



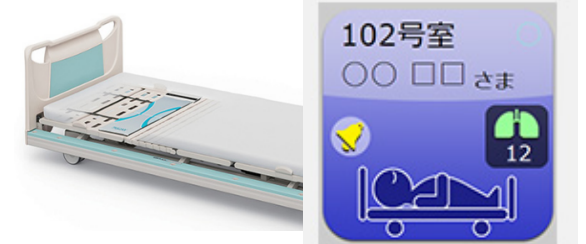
見守り：シルエット見守りセンサ

(キング通信工業株式会社)



見守り：眠りSCAN

(パラマウントベッド株式会社)



メッセージ
通知の管理

メッセージ
通知の管理

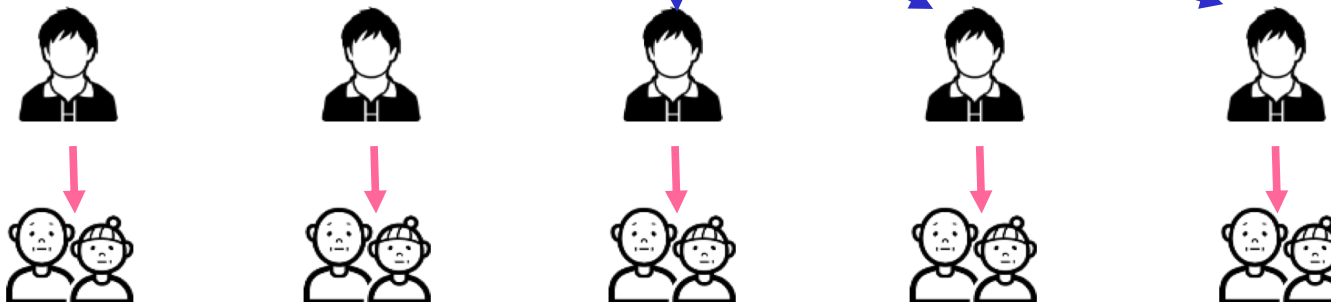
メッセージ
通知の管理

メッセージ
通知の管理



一つの画面で完結

- ・複数の機器の情報を一つの画面で管理。
- ・覚えることも少なく、介護ロボット導入のハードルを下げる。



3Fスタッフ

効率的で質の高い
介護の提供

3Fお客様

SCOPで効率的なオペレーション

CONFIDENTIAL

SCOPによって介護に関する各種システムがシームレスに利用可能に。

トイレが近いみたい。
でもぐっすり寝ているわ。
⇒もう少し様子を見て
から介助に入ろう。

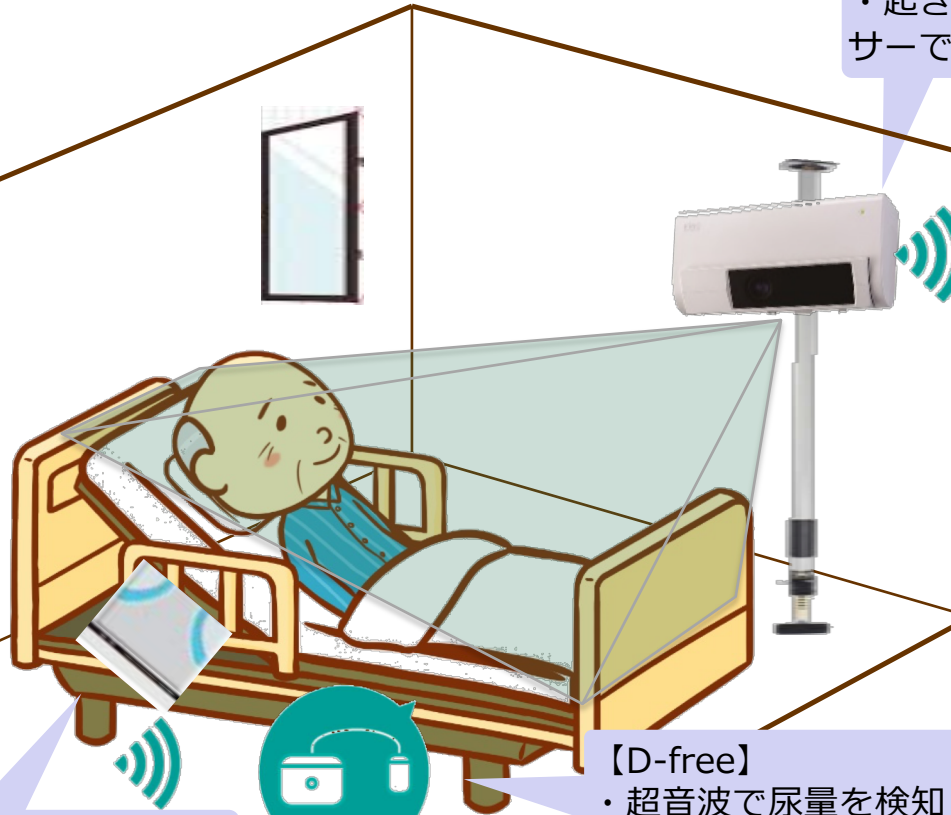
【シルエット見守りセンサ】
・起き上がりやはみだしをセン
サーで検知

【D-free】
・超音波で尿量を検知

【眠りSCAN】
・体動で眠りの質、呼吸、
脈拍を検知

巡回しなくても利用者の
状況がわかるね。

起き上がったぞ！
尿量が多いみたいだ。
⇒排泄したいのかな？

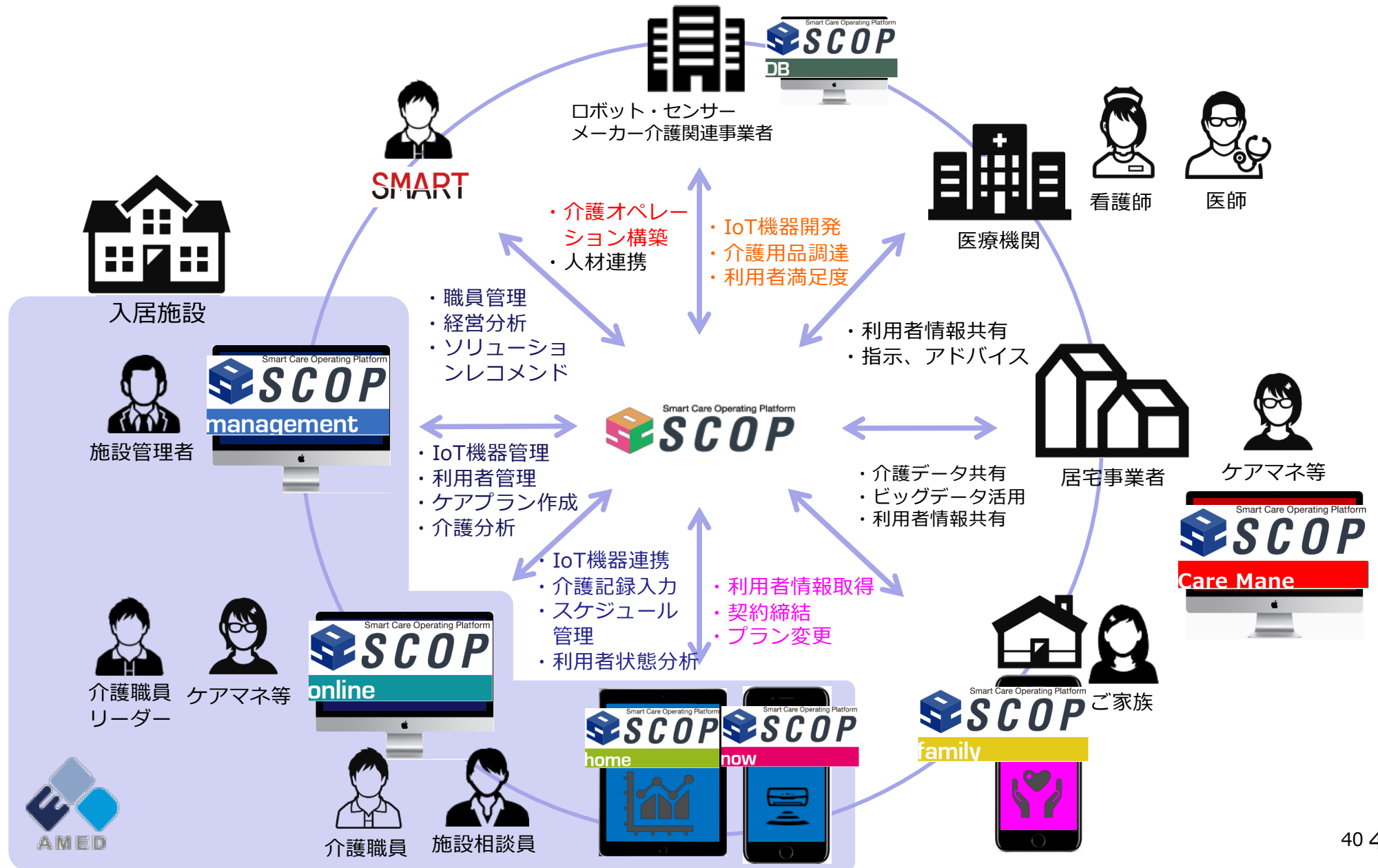


1. 社会福祉法人善光会について
2. 介護ロボットの導入と生産性の向上
3. SCOPの開発
4. 今後に向けた取り組み

SCOPの概要

CONFIDENTIAL

SCOPによって介護関係者をシームレスに連携する。



SCOPで目指すもの

CONFIDENTIAL

それぞれのアプリケーションで社会課題を解決へ

3対1介護実現への挑戦

AIで介護を変える



介護現場とステークホルダー
をつなぎ、介護の更なる効率化へ

業界全体を包括
した効率化へ

次世代をリードする介護士に必要な知識・スキルを形式知化し、2019年3月に「スマート介護士」資格をリリース予定。

SMART

スマート介護士 資格試験

2019年3月、新しい介護資格「スマート介護士」を創設します。

スマート介護士とは、介護ロボット・センサー機器を効果的に活用して、介護の質の向上と介護業務の効率化できる、これからの時代をリードしていく介護士です。

第一回試験概要

エントリー開始 & 公式テキスト発売：
2018年9月27日（木）

試験日：
2019年3月17日（日）

資格ランク：

- ・（上級）スマート介護士Professional
- ・（中級）スマート介護士Expert
- ・（初級）スマート介護士Basic

※Professionalは第二回試験より受験可能

試験内容（Basic & Expert）：

- ・介護ロボット概論
- ・介護基礎論
- ・介護オペレーション基礎論
- ・介護ロボット機器の評価
- ・介護ロボット機器の導入と運用の実践

CONFIDENTIAL

今後の介護士に求められること

今後の介護を担う人にはこれまで求められてきた介護の基本に加え、ITやロボットを使うための創造性や柔軟性が必要。

今までの介護士に求められるもの

ご利用者の個性に合わせた、
生活支援サービスの提供。

公正な姿勢

専門知識

介護技術

チームワークと
コミュニケーション力

観察力

加えて



これからの介護士に求められるもの

ご利用者の個性に合わせ、介護ロボット機器等をオペレーションに柔軟に組み込むことで最小限の人手で生活支援サービスの提供すること。

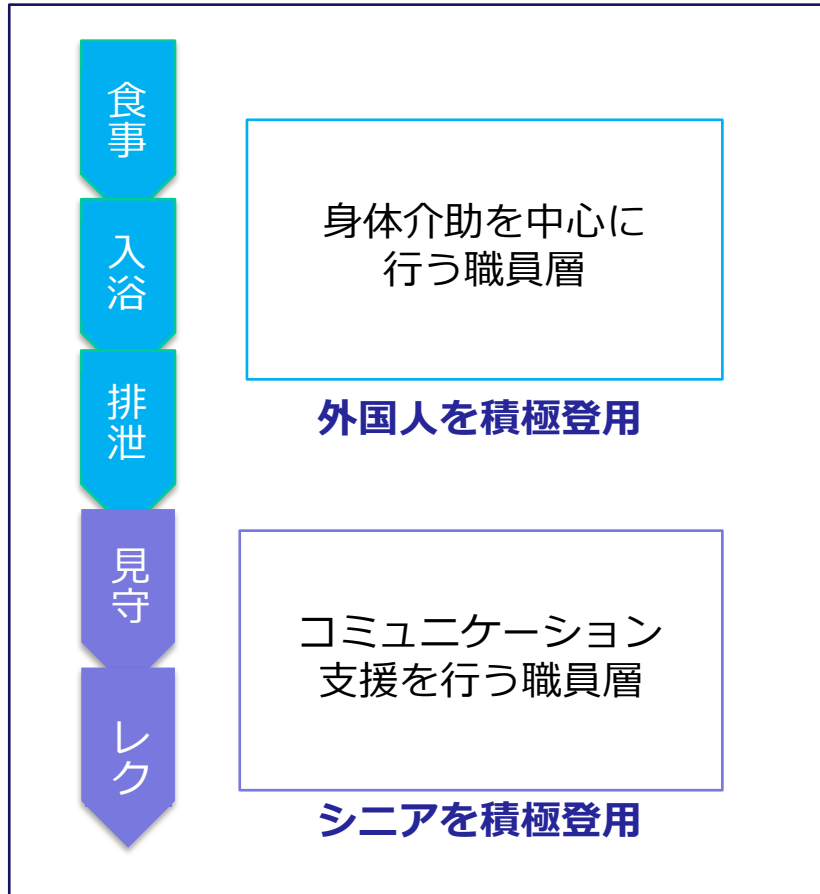
新しい技術や機器を組み合わせ、
最適な業務の流れを創出する
創造性

新しい技術や機器、業務に対応する
柔軟性

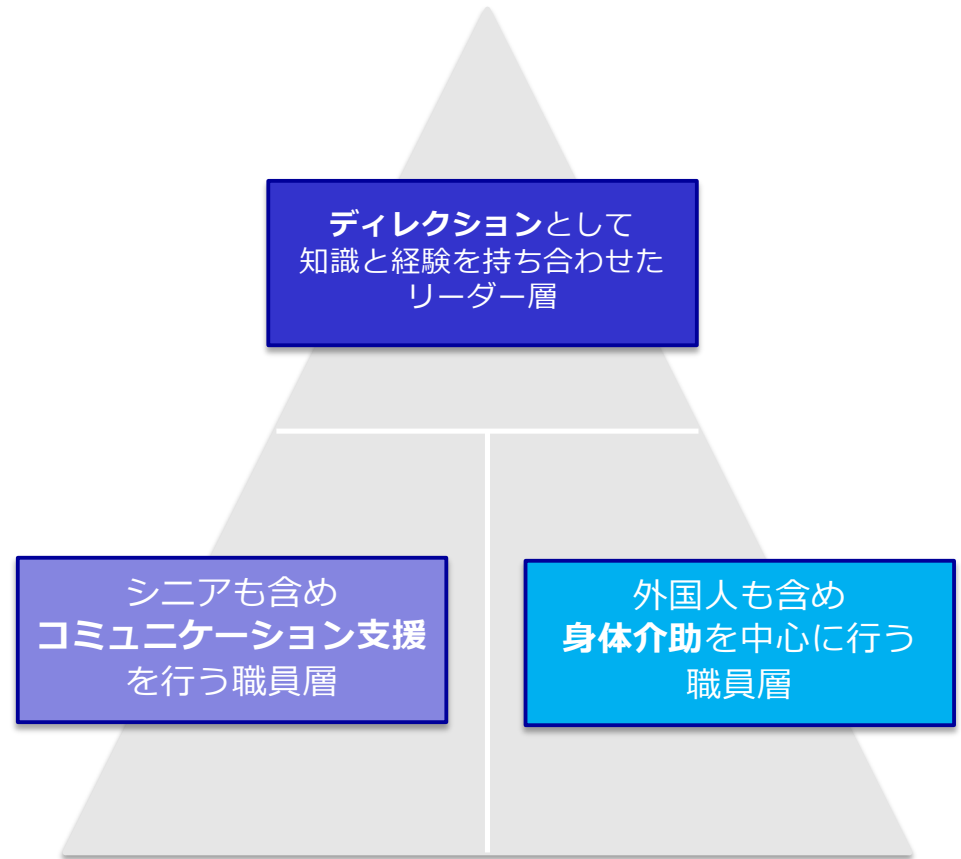
介護士として多様な働き方の提示

CONFIDENTIAL

今後ますます人材不足となる介護業界だからこそ、
外国人やシニア層も含め様々な介護士としての働き方が必要となる。



知識と経験を持つケアディレクタが現場管理



ケアディレクタを目指すキャリア形成

上級介護士をケアディレクタとすることで効率化とキャリア形成が実現
多様な働き方で介護人材を増加させることが必要